



きたかたあきやまごうのかい

北方地区地域連携組織「北方秋山郷の会」を設立致しました

北方地区では、平成29年度より地域に暮らす一人ひとりが中心となり、支え合いの取組みをするための仕組みづくりが検討されてきました。約5年間の話し合いを重ね、11月5日（金）に農村環境改善センター・会議室にて、北方地区地域連携組織「北方秋山郷の会」の設立総会が開催され、正式に設立致しました。

令和4年度の設立に向け活動していく計画でしたが、運営委員の皆さんのご尽力により、令和3年度中の設立に至ることができました。

参加者は、北方地区地域連携組織設立準備委員会の委員と各地区の自治会長、来賓として島田市長（代理：橋倉総合政策課長）、瀬尾串間市議会議長、串間市社会福祉協議会の武田会長と鍋倉課長にご出席いただきました。



有嶋会長はあいさつの中で、「5年後、10年後、住み良い地域にしていくためには、私たちが中心となって生活の基盤となる『地域』を整えていく必要がある。『支え合いの仕組み』をつくり、あらゆる枠を越えて、できるところから一歩ずつ取り組んでいきたい。」と力強くお話されていました。

本格的な活動は、令和4年度からになりますが、専門的な分野で活動されている方や地域の皆さんとの意見交換会、ワークショップ等の活動を行った後、事業を決定していく予定です。

また、郷の会に関する説明会なども随時開催予定です。開催時期等が決定次第、「みんなのまちきたかた通信」でご案内致します。



役員をご紹介します

令和3年度の役員が設立総会で選任されました。

郷長 有嶋 由紀夫
副郷長 鈴木 亨 中村 誠
書記会計 井手 徳康
運営委員 久保野 登 日高 善次
 築瀬 隆一
 清水 芳郎（北方地区自治会長）
監事 武田 孝行 古屋 修市

上記の役員を中心に活動してまいります。
どうぞよろしくお願い致します。



のぼり旗がお披露目されました

11月5日（金）に開催された「北方秋山郷の会」の設立総会にて、のぼり旗がお披露目されました。こののぼり旗は、「北方秋山郷の会」の周知を目的に作られました。のぼり旗には、大小の水玉で17地区が表現され、背景にはさわやかな北方ブルーが配色されています。

書記会計の井手さんは、「郷の会は、ゼロからのスタート。郷の会の周知には時間が掛かると思っている。のぼり旗をたくさんの人に見てもらい、まずは、名前を憶えてもらえるようにがんばりたい。」と、お話ししてくださいました。

また、背景の色は、有嶋郷長の思い出話をヒントに青色に決め、17地区を稲穂に例え「〇」で表現して、明るく実りある北方になってほしいという思いが込められたデザインののぼり旗となっています。

各地区で開催予定の説明会などを経て、それぞれの自治会にのぼり旗をお配りしていく予定です。

「北方秋山郷の会」の活動を通して、たくさんの方に会の名前を覚えていただきたいです。



【問い合わせ】

北方地区地域連携組織設立準備委員会事務局（市役所・総合政策課内） 電話：55-1153
担当 集落支援員（北方地区担当） 立本 薫